

経営比較分析表（令和4年度決算）

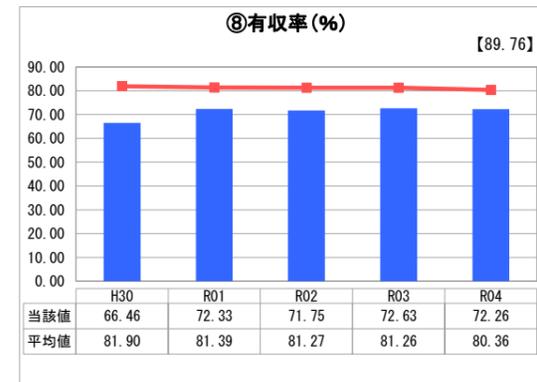
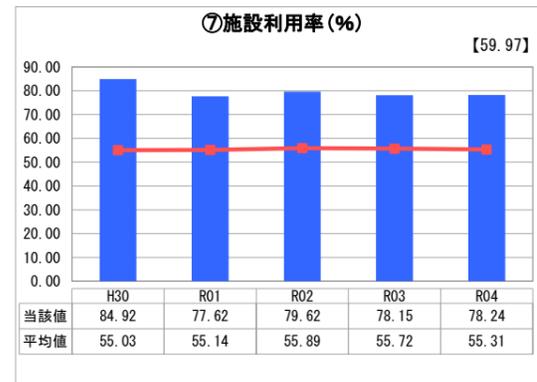
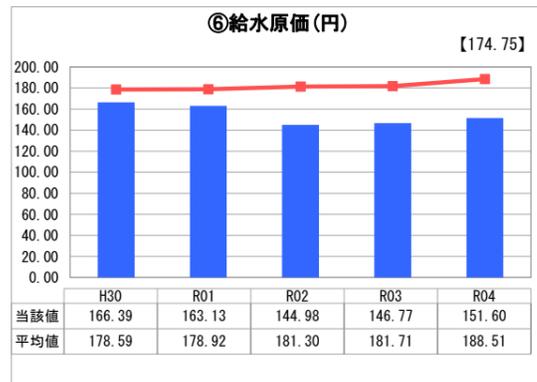
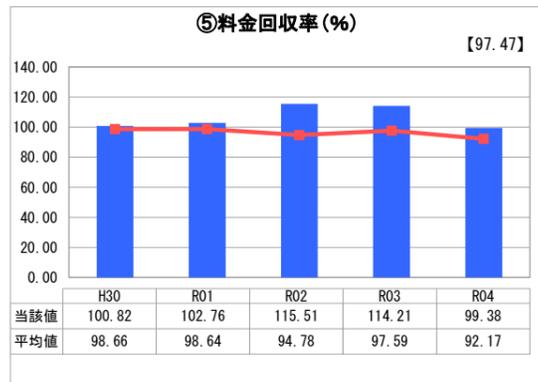
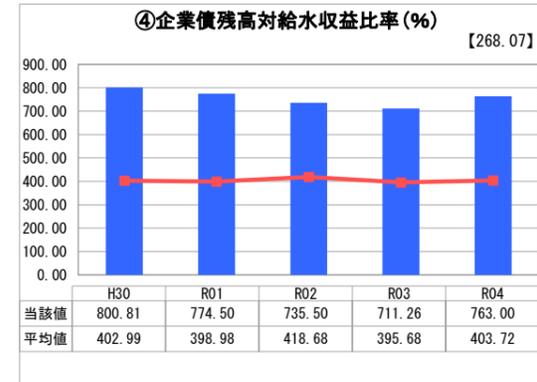
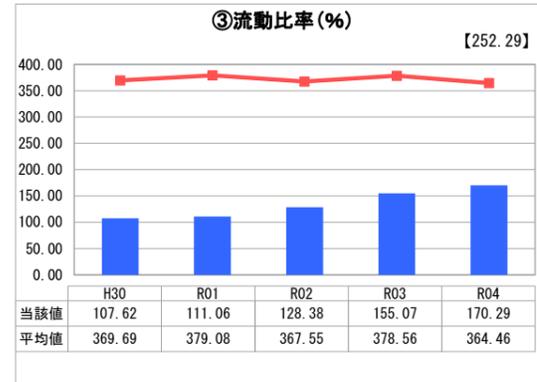
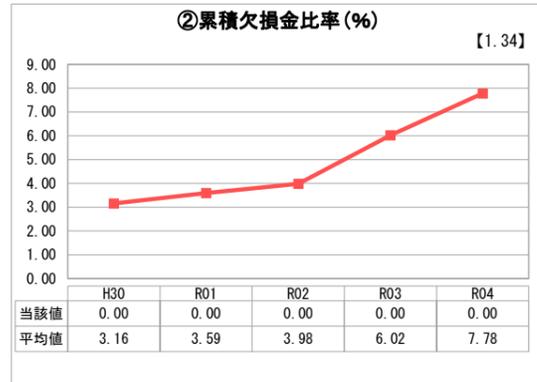
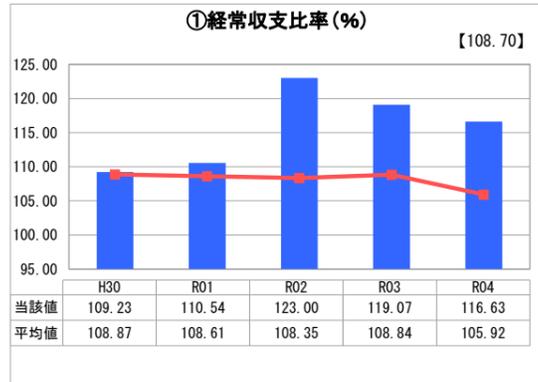
宮崎県 国富町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	水道事業	末端給水事業	A6	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)	
-	39.07	98.97	3,353	

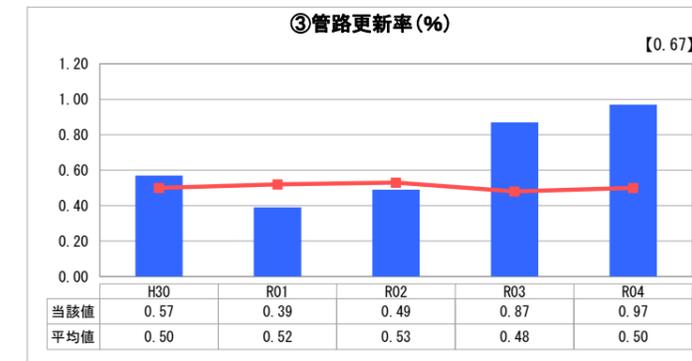
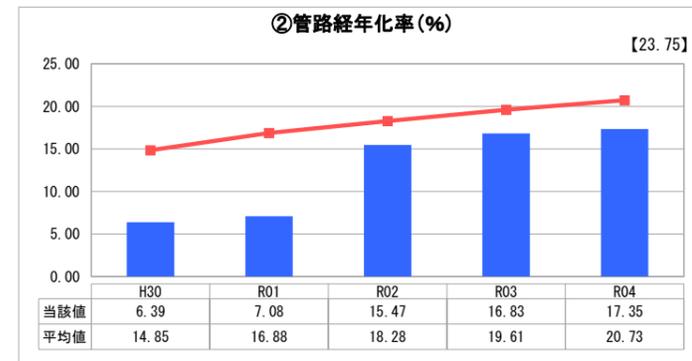
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
18,695	130.63	143.11
現在給水人口(人)	給水区域面積(km ²)	給水人口密度(人/km ²)
18,406	34.45	534.28

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【	令和4年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

① 経常収支比率は100%を超えています。今後緩やかな減少が予測されます。更なる経費の削減と適切な投資に努めます。
 ② 累積欠損金は発生していません。
 ③ 流動比率は類似団体の平均は下回っているものの、指標となる100%は超えており今後も増加する見込みとなっています。
 ④ 企業債残高対給水収益比率は、投資と料金設定のバランスにより減少傾向にあります。令和4年度の増加については、コロナ・物価高騰対策として水道料金の基本料金を4か月間無料にしたことによるものです。
 ⑤ 料金回収率は指標となる100%を下回っていますが、前述の水道料金の一部無料化によるもので、この分を考慮すると116.63%になります。
 ⑥ 給水原価は類似団体と比べて低い水準にあり、適正であると考えられます。
 ⑦ 施設利用率は適正といえますが、⑧ 有収率が低い状況です。対策として、漏水多発地域の配水管を全面的に更新しています。

2. 老朽化の状況について

① 有形固定資産減価償却率、② 管路経年化率は類似団体と比べて低い状況です。しかし③ 管路更新率で示されており、今後も年々上昇していくことが予測できます。有効な資金を活用し、計画的に施設の更新を行っていく必要があります。

全体総括

経営の健全性・効率性は比較的良好であるといえますが、有収率の低さが緊急の課題となっています。今後は、先進的技術の導入も検討しながら効果的な有収率対策に取り組み、災害及び事故に強い水道インフラ整備を進め、水道事業を持続可能なものとして次世代に引き継いでいきます。